

NEWS にゅーす あらがる

全町敬老会開催 445名のご長寿が集まる

全町敬老会が、9月4日（金）に町総合体育館で行われ、445名の高齢者が集まり、健やかにご長寿を迎えられたお祝いをしました。

敬老会では、傘寿（80歳）、米寿（88歳）、白寿（99歳）を迎えた方に敬老祝金が、喜寿（77歳）を迎えた方には記念写真がそれぞれ贈呈されました。また、80歳以上で生きがいをもって地域で活躍され、健康に日々を過ごしている9人のご長寿さんには、俱知安町健康老人顕彰状が贈呈されました。

全町敬老会は、75歳以上の方を対象として開催されており、今年は1836名が対象者となりました。この数字は、対象者が70歳以上から75歳以上に引き上げられた2001年以降では最多人数であり、俱知安町の総人口に占める割合は、12%となっています。全国では12・3%（平成25年現在）となっており、俱知安町の割合とほぼ同等です。町内の最長寿者は、男性が98歳、女性が107歳。100歳以上の方は6名います。



▲喜寿、敬老祝金授与代表者と健康老人顕彰受賞者の皆さん

「来年の敬老会では500名以上のご長寿さんに会えますように」と俱知安町老人クラブ連合会の菅豊次会長が、乾杯の音頭をとりました。その後、出席者は歌の催しなどを楽しみました。

全国的に進んでいる高齢化の波は俱知安町にも及んでいます。同時に長寿国日本に相応しく、日々を元気に過ごされている方も大勢います。現在の俱知安町の基礎を築き上げたご長寿の皆さんには、いつまでも健康で楽しく毎日を過ごしていただくことを願っています。

国勢調査 2015

調査票への記入はお済みですか？ 調査票の提出期限は 10月7日（水）まで

☎国勢調査コールセンター
0570-07-2015
(IP 電話の場合：03-4330-2015)
※ 8時～21時
土・日・祝日もご利用いただけます



9月20日までにインターネット回答がなかった世帯へ、国勢調査の調査票を配布しています。調査票が手元にある方は、必要事項を記入の上、10月7日までに調査員に直接提出するか、調査票と一緒に配布した郵送提出用封筒に入れて郵送で提出してください。調査の内容、記入方法についてご不明な点がありましたらコールセンターをご利用ください。

国勢調査は、5年に一度実施しており、人口や世帯状況を把握し、その結果を福祉施策や生活環境整備、災害対策など、日本の未来をつくるために欠かせないさまざまな施策の計画策定などに利用されます。調査へのご協力をお願いします。

※国勢調査をよそおった「かたり調査」にご注意ください

国勢調査員をかたって金銭を要求するという事案が全国で発生しています。国勢調査では金銭を要求することは絶対にありません。また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号を聞くことも絶対にありません。不審な訪問者や電話などがあった場合、上記までご連絡ください。

※調査員は必ず身分を証明する国勢調査員証を携帯しています。

■お問い合わせ／町総合政策課企画統計係 ☎ 56-8001

中学校を先取り体験！

俱知安中学校で部活プチ体験

俱知安中学校で、9月7日(月)と11日(金)の2日間、小学6年生を対象とした部活プチ体験が行われ、多くの児童が参加しました。

この取り組みは、平成25年に新俱知安中学校が誕生して以来実施しており、今年で3回目を迎えました。部活動を通じて、中学生と交流することで、中学校への期待感や親近感を感じてもらうことを目的としているほか、新入学時の部活選びにも役立っています。

俱知安中学校には、現在11種類の部活動が存在し、児童は1日ごとに参加したい部活を選び、中学生の案内のもと、各部の様子を見学したり、実際に参加して、約1時間の体験時間を過ごしました。

体験中は、少し緊張した表情を見せる子もいましたが、中学校や部活の雰囲気を感じ、期待や憧れを胸に抱いた子もいたようです。

吹奏楽部の体験に参加した子は、「中学生の演奏が、音が合っていてすごいと思った。今は小学校でスクールバンドをやっているけれど、あそこまできれいな演奏は難しい。中学校に入ったら吹奏楽部に入って、あんなふうに演奏できるようにになりたい」と話してくれました。



▲楽器の演奏にチャレンジ！

この取り組みは、児童だけではなく保護者にも好評を得ています。自分子どもが来年から過ごすことになる中学校の様子が見られるということで、毎年数十名の保護者が見学しています。

将来の自分の生活を具体的に考えるというのは、決して簡単なことではありません。児童や保護者の関心が高い部活動の体験は、児童にとって、未来の自分の姿を思い浮かべ、中学校生活への思いを膨らませる良い機会になっているようです。

町長室の日を開催しました

8月27日(木)、今年度初である町長室の日を開催し、事前に申し込みのあった2団体と意見交換が行われました。この日は、火葬場の利用についてや、絵本館の運営についての意見や要望、疑問などが町長へ伝えられました。

町長室の日は、一人でも申し込むことができます。日頃感じている疑問、町政への意見など、話の内容はどんなものでも構いません。今後の町政運営をより良いものにしていくため、一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

- 開催日時／毎月第4木曜日 13時～17時
- ※公務スケジュールにより変動する場合があります
- 対話時間／1団体につき60分程度
- その他／詳細は広報6月号をご覧ください。下記までお問い合わせください
- お問い合わせ／町総合政策課企画振興室広報広聴係

☎ 56-8001



◀町長室の日には、話の内容を所管する課の職員が同席し、直接皆さんの声を聴きます

未来の自分を想像してみよう！ 卒業と語り合う会 in 俱高

8月25日(火)、俱知安高校で1年生を対象とした「卒業生と語り合う会」が実施されました。

この企画は、年齢の近い先輩との交流を通じて、生徒たちに近い将来の自分の姿を具体的に想像してもらうことを目的として、去年から始められました。

今回、教員や卒業生同士の呼び掛けにより19名のOBが集まりました。

「時間を大事に使うこと、恐れずにとにかくなんでもチャレンジしてみる大切さを1年生に伝えたいです。その中で自分のやってみたいことが見つかると思います」と、北星学園大学に通うOBの久津見記古さんは話してくれました。

生徒たちは数名のグループになり、大学や専門学校に進学したり就職した先輩たちの話に真剣に耳を傾けていました。生徒たちからは、勉強のことはもちろん、



大学生活や恋愛の話など、多くの質問も挙がり、和やかな雰囲気のもと自分の将来の姿を想像することができたようです。